

FASSO

*Strong and smooth, but not coarse or brittle,
silky and luxurious texture, new basic FASSO.*

PROCESS GUIDE

ファッソプロセスガイド

CURL PROCESS.

カールプロセス

- 1 **プレカウンセリング・プレシャンプー**
- ドライの状態でのダメージを確認します。その後、プレシャンプーを行い髪の汚れやスタイリング剤を落とします。
- 2 **アフターカウンセリング**
- ウェット状態でのダメージを確認します。
- 3 **前処理**
- 毛髪のダメージに合わせて前処理します。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。 (→P.01)
- 4 **薬液選定**
- 本ガイドP6の薬液選定表を参照してください。
- 5 **ワインディング**
- ダメージ、デザインなどに合わせて、水巻きorつけ巻きをします。ファイアブリCTアシッド巻きもおおすすめです。
- 6 **1液塗布**
- ロッド一本ずつ丁寧に塗布していきます。
- 7 **放置タイム**
- 自然放置で10分～15分時間を置きます。
- 8 **還元チェック(テストカール)**
- ロッドを外し、カールの出方を複数箇所チェックします。
(目安として:ロッド径の1.5～2倍)
- 9 **中間水洗**
- シャンプー台で1液をしっかりと流します。
※中間水洗は必ず行って下さい。酸化不足、ダメージの原因になります。
- 10 **中間処理**
- 毛髪の状態に合わせて中間処理します。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。 (→P.02)
- 11 **2液塗布**
- ロッド一本ずつ丁寧に塗布します。
- 12 **放置タイム**
- ※2回に分けて塗布します。
放置タイム1回目…5分 2回目…10分
- 13 **ロッドアウト・プレーンリンス**
- 放置タイム終了後ロッドアウトし、2液を丁寧に洗い流します。
- 14 **後処理**
- 毛髪の状態に合わせて、毛髪強化や残臭除去などの後処理をします。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。 (→P.02)
- 仕上げ

STRAIGHT PROCESS.

ストレートプロセス

1

プレカウンセリング・ プレシャンプー

ドライでくせの状態とダメージを確認します。その後、プレシャンプーを行い髪の汚れやスタイリング剤を落とします。



2

アフターカウンセリング

ウェットでくせの状態とダメージを確認します。



3

前処理

毛髪のダメージに合わせて前処理します。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。 (→P.03)



4

薬液選定

本ガイドP6の薬液選定表を参照してください。



5

1液塗布

1パネルずつ根元を1cm程度あけて丁寧に塗布していきます。毛髪のダメージ状態に合わせて、時間差塗布や薬液の塗り分けをしてください。



6

放置タイム

自然放置で10分～15分時間を置きます。



7

還元チェック(テストカール)

ロッドを外し、カールの出方を複数箇所チェックします。

おすすめ還元
チェック方法

ロッドを数本巻いておき、使用したロッドの1.5～2倍の形状がでていれば還元完了になります。
【使用するロッド】ショートヘア17mm/ミディアムヘア20mm/ロングヘア22mm
1cm×1cm程度のスライスをとり、毛先から適度なテンションでスパイラルで根元まで巻きます。



8

中間水洗

シャンプー台で1液をしっかりと流します。
※中間水洗は必ず行って下さい。酸化不足、ダメージの原因になります。



9

中間処理

毛髪の状態に合わせて中間処理します。※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。 (→P.04)



10

ドライ・アイロン操作

根元を中心に、約90%位を目安に乾かします。
アイロン温度を毛髪の状態に合わせて設定し、(140℃～180℃)アイロン操作します。



11

2液塗布

1パネルずつ丁寧に塗布します。



12

放置タイム

根元から毛先までムラなく塗布します。
1度づけ15分。



13

ロッドアウト・プレーンリンス

放置タイム終了後、2液を丁寧に洗い流します。



14

後処理

毛髪の状態に合わせて、毛髪強化や残臭除去などの後処理をします。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。 (→P.04)



仕上げ

HOT PERM PROCESS.

ホットパーマプロセス

- ① **プレカウンセリング・プレシャンプー**
- ドライの状態ダメージを確認します。その後、プレシャンプーを行い髪の汚れやスタイリング剤を落とします。
- ② **アフターカウンセリング**
- ウェット状態のダメージを確認します。
- ③ **前処理**
- 毛髪のダメージに合わせて前処理します。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。→P.03
- ④ **薬液選定**
- 本ガイドP6の薬液選定表を参照してください。
- ⑤ **1液塗布**
- 1パネルずつデザインに合わせて丁寧に塗布していきます。毛髪のダメージに合わせて、時間差塗布や薬液の塗り分けをしてください。還元チェック用に2~4箇所ロッドを巻いておきます。
- ⑥ **放置タイム**
- 自然放置で10分~15分時間を置きます。
- ⑦ **還元チェック(テストカール)**
- ロッドを外し、カールの出方をチェックします。(目安として、ロッド径の1.5~2倍)
- ⑧ **中間水洗**
- シャンプー台で1液をしっかりと流します。
※中間水洗は必ず行って下さい。酸化不足、ダメージの原因になります。
- ⑨ **中間処理**
- 毛髪の状態に合わせて中間処理します。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。→P.04
- ⑩ **ワインディング・加温**
- ワインディング後、毛髪の状態、スタイルに合わせて温度、時間を設定し加温します。
- ⑪ **クーリング・2液塗布**
- クーリング後、2液をロッド一本ずつ丁寧に塗布します。
- ⑫ **放置タイム**
- ※2回に分けて塗布します。
放置タイム1回目…5分 2回目…10分
- ⑬ **ロッドアウト・プレーンリンス**
- 放置タイム終了後、2液を丁寧に洗い流します。
- ⑭ **後処理**
- 毛髪の状態に合わせて、毛髪強化や残臭除去などの後処理をします。
※ファイアブリプロセスガイドを参照してください。→P.04
- 仕上げ

AIR WAVE PROCESS.

エアウェーブプロセス

1

プレカウンセリング・プレシャンプー

ドライの状態でのダメージを確認します。その後、プレシャンプーを行い髪の汚れやスタイリング剤を落とします。



2

アフターカウンセリング

ウェット状態でのダメージを確認します。



3

前処理

毛髪のダメージに合わせて前処理します。
※ファイアプリプロセスガイドを参照してください。 (→P.01)



4

薬液選定

本ガイドP6の薬液選定表を参照してください。



5

ワインディング

ダメージ、デザインなどに合わせて、水巻きorつけ巻きします。ファイアプリCTアシッド巻きもおすすです。



6

1液塗布

ロッド一本ずつ丁寧に塗布していきます。



7

放置タイム

自然放置で10分～15分時間を置きます。



8

還元チェック(テストカール)

ロッドを外し、カールの出方を複数箇所チェックします。
(目安として:ロッド径の1.5～2倍)



9

中間水洗

シャンプー台で1液をしっかり流します。
※中間水洗は必ず行って下さい。酸化不足、ダメージの原因になります。



10

中間処理

毛髪の状態に合わせて中間処理します。
※ファイアプリプロセスガイドを参照してください。
(→P.02)



11

エアウェーブプロセス

エアウェーブの使用方法に合わせて機械の設定をします。



12

2液塗布・放置タイム

※2回に分けて塗布します。
放置タイム1回目…5分 2回目…10分



13

ロッドアウト・プレーンリンス

放置タイム終了後ロッドアウトし、2液を丁寧に洗い流します。



14

後処理

毛髪の状態に合わせて、毛髪強化や残臭除去などの後処理をします。
※ファイアプリプロセスガイドを参照してください。(→P.02)



仕上げ

HOT CREEP PROCESS.

ホットクリーププロセス

- ① **プレカウンセリング・プレシャンプー**

ドライの状態ダメージを確認します。その後、プレシャンプーを行い髪の汚れやスタイリング剤を落とします。
- ② **アフターカウンセリング**

ウェット状態のダメージを確認します。
- ③ **前処理**

毛髪のダメージに合わせて前処理します。
※ファイアプリプロセスガイドを参照してください。 (→P.01)


- ④ **薬液選定**

本ガイドP6の薬液選定表を参照してください。
- ⑤ **ワインディング**

ダメージ、デザインなどに合わせて、水巻きorつけ巻きします。ファイアプリCTアシッド巻きもおおすすめです。


- ⑥ **1液塗布**

ロッド一本ずつ丁寧に塗布していきます。


- ⑦ **加温・プロセスタイム**

デジ機を使用して加温します。
温度45℃～50℃ 加温時間7～10分
※加温中に乾燥しないように、付属のパッドなどを水で濡らしロッドを一本一本包みます。


- ⑧ **還元チェック(テストカール)**

ロッドを外し、カールの出方を複数箇所チェックします。
- ⑨ **中間水洗**

シャンプー台で1液をしっかりと流します。
※中間水洗は必ず行って下さい。酸化不足、ダメージの原因になります。
- ⑩ **中間処理**

毛髪の状態に合わせて中間処理します。
※ファイアプリプロセスガイドを参照してください。 (→P.02)
- ⑪ **2液塗布**

ロッド一本ずつ丁寧に塗布します。


- ⑫ **放置タイム**

※2回に分けて塗布します。
放置タイム1回目…5分 2回目…10分
- ⑬ **ロッドアウト・プレーンリンス**

放置タイム終了後ロッドアウトし、2液を丁寧に洗い流します。
- ⑭ **後処理**


毛髪の状態に合わせて、毛髪強化や残臭除去などの後処理をします。
※ファイアプリプロセスガイドを参照してください。 (→P.02)



仕上げ


1
液

}}}}
CURL
1H/1M/1S



	pH	チオ換算値	アルカリ度
カールS	7.5	5.82	0.25
カールM	8.5	5.78	1.7
カールH	9.2	5.78	4.1


●
CREAM
1H/1M/1S



	pH	チオ換算値	アルカリ度
クリームS	7.5	5.82	0.5
クリームM	8.5	5.78	2.2
クリームH	9.2	5.78	4.5

2
液

}}}} ●
2
CURL/CREAM



	pH	酸化剤濃度
カール2	5.8	8%
クリーム2	5.8	8%

薬液使用目安

DL	1	2	3	4	5
太毛・硬毛					
普通毛					
細毛・軟毛					




カール薬液選定目安

DL	1	2	3	4	5
太毛・強毛 硬毛					
普通毛					
細毛・強毛 軟毛					

ストレート薬液選定目安

■ …ファッソH ■ …ファッソM ■ …ファッソS

毛束で見えるかかりとウェーブ効率

商品名	ファッソ カール1S	ファッソ カール1M	ファッソ カール1H
毛髪 写真			
W効率	30%	40%	50%

※ダメージレベル2程度の毛髪を使用した。
※17mmロッドで10分放置の状態。

使いやすさと幅広さのあるファッソシリーズの中でもメインとなるファッソMが軸になり大部分をカバーする事ができます。ファッソH、ファッソSを組み合わせ様々な状態の髪に対応する事ができます。技術者のイメージに合わせて薬液を自在にコントロールデザインの幅を広げるお手伝いができます。

ファッソ注意事項

ALL ITEM PRECAUTION.

⋯ ● ⋯ ●
CURL IH/IM/IS, CREAM IH/IM/IS, 2 CURL/CREAM

注意事項

- この薬液はチオグリセリン配合です。手荒れを起こしたことがある方はご使用をおひかえください。
- ターバンにしみ込んだ薬液が一次刺激を引き起こすことがあるので、ターバンはまめに交換してください。
- 使用に際しては、室内の換気を十分行ってください。
- 中間水洗は必要です。シャンプー台で、薬液を十分に洗い流してください。
- なるべく薬液が頭皮に付かないように注意してください。
- 使用後は十分に手を洗い、薬液を洗い流して下さい。
- こぼれた場合、臭いが強く残ることがあるので、十分に洗い流してよくふき取ってください。
- 使用後はキャップをしっかり閉めて、高温・直射日光を避け冷暗所に保管してください。

使用上の注意

- 傷やはれもの、湿疹等異常のある時は使用しないでください。
- 次に該当する方は、使用しないでください。
 - ①頭皮・顔・首筋・手等に傷・はれものや皮膚病のある方
 - ②生理時・生理日の前後及び産前産後の方
 - ③病中・病後の回復期にある方、その他身体に異常がある方
 - ④脱毛症にかかっている方
 - ⑤特異体質の方、又は過去に頭髪用製品でかぶれ等のアレルギー症状を起こした事のある方
 - ⑥毛髪が著しく傷んでいる方は、使用方法を誤ると毛髪を傷めたり、処理後の毛髪形状にも悪影響を与えます。必ず使用方法、使用上の注意事項をよく読んで正しくお使いください。
- お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。
- 化粧品がお肌に合わないとき、即ち次のような場合には、使用を中止してください。
 - ①使用中、赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け(白斑等)や黒ずみ等の異常があらわれた場合
 - ②使用したお肌に、直射日光があたって上記のような異常があらわれた場合そのまま化粧品類の使用を続けますと、症状を悪化させることがありますので、皮膚科専門医等にご相談されることをおすすめします。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 極端に高温または低温の場所、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 頭髪以外には使用しないでください。
- 目に入ったときは、直ちに洗い流してください。
- 本品は高度な理美容技術を必要とする製品です。理容師・美容師の方以外は使用しないでください。

H28.3